

問1 1993年の東北地方における気象データでは、夏季の日照時間が極端に短く、気温が平年に比べて非常に低い状態が確認できます。このような冷害をもたらす要因となる、初夏から夏にかけてオホーツク海高気圧から吹き出す、冷たく湿った北東の風を何といいますか。 (2021年 和歌山公立入試 類似)

1. やませ 2. からっ風 3. フェーン 4. 季節風（モンスン）

問2 冬の降水量について、日本海側に位置する秋田市が、太平洋側に位置する宮古市よりも顕著に多い理由として最も適切な説明はどれですか。地形と風の影響に着目して選びなさい。 (2026年 福岡公立入試 類似)

1. 湿った北西の季節風が奥羽山脈にぶつかり、日本海側に雪を降らせるため
2. 冷涼な北東風であるやませが奥羽山脈を越え、日本海側に水分をもたらすため
3. 暖流の対馬海流の影響で上昇気流が発生し、奥羽山脈の西側で雨が降るため
4. 夏に吹く南東の季節風が奥羽山脈に遮られ、日本海側でフェーン現象が起こるため

問3 岩手県の伝統的工芸品である南部鉄器は、近年ではデザイン性の高いカラフルな急須が開発されるなど、海外でも高い評価を得ています。このような「伝統的工芸品」が指定を受けるための条件や背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 高知公立入試 類似)

1. 100年以上の歴史があり、日常生活で使用されるものを、伝統的な原材料と熟練した手仕事によって製造している。
2. 最新の全自動機械を導入した工場で大規模生産を行うことにより、品質の均一化と低価格化を実現している。
3. 原材料には必ず海外から輸入した希少な鉱物を使用し、最新の科学技術を用いて加工しなければならない。
4. 地域の観光客向けのお土産品として戦後に新しく考案されたもので、歴史的な背景は問われない。

問4 日本の諸地域のうち、東北地方の北端と北海道を隔てる津軽海峡の地理的・交通的特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2024年 福島県公立入試 類似)

1. 日本海と太平洋を接続する水域であり、地下には本州と北海道を繋ぐ世界的な海底トンネルが通っている。
2. 北海道の北側に位置し、サハリン（樺太）との境界をなす日本最北の海峡である。
3. 本州の山口県と九州の福岡県を隔てており、本州と九州を結ぶ交通の要衝となっている。
4. 九州と朝鮮半島の間に位置しており、古くから大陸との文化交流や貿易の主要なルートとなってきた。

問5 農産物の付加価値を高める取り組みの一つに、生産者が消費者に直接農産物を届ける「産地直送」があります。この流通形態が持つ、差別化における役割としてふさわしい説明はどれですか。 (2021年 香川公立入試 類似)

1. 仲卸業者を通さず新鮮な状態で届けるとともに、生産者の顔が見える情報を伝えることで安心感を高める。
2. 国内の需要を無視して海外市場への輸出を優先し、希少価値を利用して国内価格を大幅に引き上げる。
3. 農作業のすべてを機械ではなく手作業のみで行うことを条件に、政府からの多額の補助金を受け取る。
4. 品質の良し悪しに関わらず、すべての農産物を同一の規格として扱い、箱詰め作業時間を短縮する。

問6 東北地方の各県の特徴について述べた次の説明のうち、県名と県庁所在地の名称が異なる県に関する記述として適切なものはどれですか。 (2021年 香川公立入試 類似)

1. 本州で最も広い面積を持つ県の県庁所在地は盛岡市であり、北上盆地を中心に農作物の栽培が行われている。
2. 東北地方で最も人口が多い県の県庁所在地は宮城市であり、周辺の平野部では稲作が盛んである。
3. サクラソビの生産量が全国1位である県の県庁所在地は山形市であり、県名と都市名が異なっている。
4. 東北地方の6県は、すべて県名と県庁所在地の名称が一致しており、行政上の混乱を防いでいる。

問7 東北地方の農業と工業の統計的特徴について述べた文として、最も適切なものはどれか、次の中から選びなさい。 (2026年 長野公立入試 類似)

1. 米と果実の農業産出額がともに高く、農業への依存度が他地方に比べて高いが、工業産出額は関東や中部より小さい。
2. 大規模な機械化農業により米の産出額は日本一であるが、果実の栽培はほとんど行われておらず、工業化も進んでいない。
3. 工業産出額が関東地方を上回っており、農業では米よりも畜産や野菜の産出額の方が高い傾向にある。
4. 果実の産出額が日本で最も多いが、冷害の影響を受けやすいため、米の産出額は西日本諸地域よりも低い。

問8 日本の果樹栽培に関する統計において、西洋なしの生産量が全国の70パーセントを超える圧倒的なシェアを占めている県があります。この県ではさくらんぼの栽培も盛んに行われており、伝統工芸品として将棋の駒が生産されていることでも知られています。この県はどこですか。 (2026年 群馬公立入試 類似)

1. 山形県 2. 青森県 3. 新潟県 4. 長野県

答え合わせ・解説

- 問1** **答え 1**
やませ
- 東北地方の太平洋側では、夏にオホーツク海高気圧が発達すると、そこから冷たく湿った北東の風である「やませ」が吹き込みます。通常は一時的なものですが、1993年のようにこの風が長期間吹き続けると、厚い雲に覆われて日照時間が不足し、気温が上がらないため、稲作に甚大な被害（冷害）を及ぼします。これに対し、冬に山を越えて吹き降ろす乾燥した冷たい風は「からっ風」と呼ばれます。
- 問2** **答え 1**
湿った北西の季節風が奥羽山脈にぶつか
り、日本海側に雪を降らせるため
- 日本の背骨にあたる奥羽山脈は、冬に日本海を渡って湿気を蓄えた北西の季節風を遮る役割を果たします。この湿った風が山脈にぶつかって上昇することで、日本海側に多くの雪をもたらします。一方で、山脈を越えて太平洋側に吹き降りる風は乾燥しているため、宮古市などでは秋田市に比べて降水量が少なくなります。
- 問3** **答え 1**
100年以上の歴史があり、日常生活で使用されるものを、伝統的な原材料と熟練した手仕事によって製造している。
- 「伝統的工芸品産業の振興に関する法律（伝産法）」に基づき、100年以上の歴史があること、日常生活で使用されるものであること、製造工程の主要部分が手作りであることなどが指定の条件となっています。南部鉄器は江戸時代に南部藩や伊達藩の保護を受けて発展した歴史があり、現在でもその技術を継承しながら、時代の変化に合わせて新たな市場を開拓しています。
- 問4** **答え 1**
日本海と太平洋を接続する水域であり、地下には本州と北海道を繋ぐ世界的な海底トンネルが通っている。
- 津軽海峡は本州（青森県）と北海道の間に位置する海域で、東側の太平洋と西側の日本海を結んでいます。この海峡を挟んだ物流や人の移動を支えるため、海底には青函トンネルが整備されており、北海道新幹線や貨物列車が走行しています。他の選択肢にある宗谷海峡は北海道とサハリンの間、関門海峡は本州と九州の間、対馬海峡は九州と朝鮮半島の間に位置する海峡です。
- 問5** **答え 1**
仲卸業者を通さず新鮮な状態で届けるとともに、生産者の顔が見える情報を伝えることで安心感を高める。
- 産地直送（産直）は、新鮮な農産物を消費者に素早く届けるだけでなく、生産者と消費者が直接つながることで栽培のこだわりや安全性を直接アピールできる利点があります。これにより、単なる「食品」としてだけでなく「誰が作ったかという情報」を付加価値として提供でき、輸入農産物との明確な違い（差別化）を生み出すことができます。
- 問6** **答え 1**
本州で最も広い面積を持つ県の県庁所在地は盛岡市であり、北上盆地を中心に農作物の栽培が行われている。
- 岩手県は本州で最大の面積を持ち、その県庁所在地は盛岡市です。宮城県は県庁所在地は仙台市であり、宮城市ではない点に注意が必要です。山形県はサクランボの生産で有名ですが、県名と県庁所在地（山形市）は一致しています。東北地方で県名と都市名が異なるのは、岩手県（盛岡市）と宮城県（仙台市）の2県のみです。
- 問7** **答え 1**
米と果実の農業産出額がともに高く、農業への依存度が他地方に比べて高いが、工業生産額は関東や中部より小さい。
- 東北地方は、米の産出額が3600億円、果実が2300億円を超えるなど、農業、特に稲作と果樹栽培に強みを持つ地域特性があります。統計上、他の地方と比較して農業の重要性が高い一方で、製造品出荷額などを指す工業生産額の面では、太平洋ベルトに含まれる関東地方や中部地方などの大規模な工業地帯を持つ地域には及びません。この農高工低のバランスが東北地方の統計を読み解く鍵となります。
- 問8** **答え 1**
山形県
- 山形県は、盆地特有の昼夜の気温差を活かした果樹栽培が非常に盛んです。特に西洋なし（ラ・フランスなど）は全国シェアの約7割を占める圧倒的な産地であるほか、さくらんぼの生産量も日本一です。また、内陸部の天童市を中心に伝統産業として将棋の駒の製造が行われていることも大きな特徴です。